



HPはこちら

東日本ユニオン NEWS

JR東日本労働組合
発責 情報・宣伝部
2022年10月25日 No.528

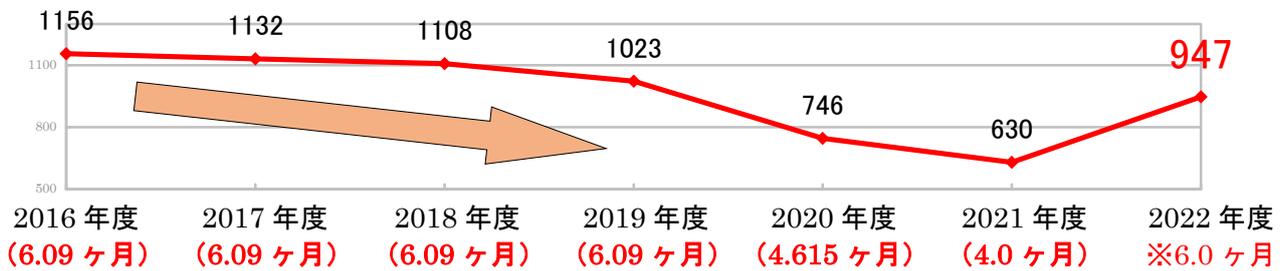
《2022年度 年末手当series⑤》

経営側は業績が良いときも 期末手当を出し渋ってきた！

■過去の支給実績における会社持ち出し額（年間原資／エルダー社員は含まず）

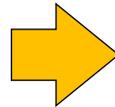
※東日本ユニオン調べ

単位：億円



○2016年度の社員数 56,200人

○2016年度の基準内賃金 337,906円



○2022年度の社員数 47,700人

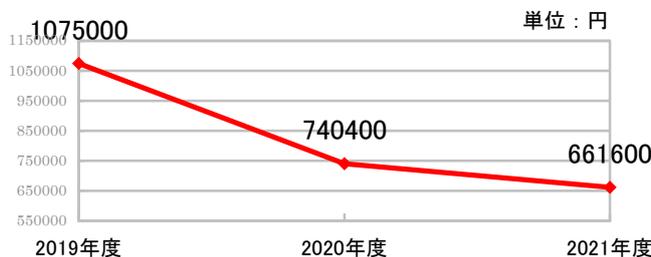
○2022年度の基準内賃金 331,020円

過去の持ち出し分（年間支給総額）を見ると、コロナ前の業績が良いときも経営側が期末手当を出し渋ってきたことがわかります！

昇給係数「2」により、2年間で平均約10万円の減収！ さらに！年末手当も2年間で平均約70万円以上の減！

■過去3年間の年末手当の平均支給額

※東日本ユニオン調べ



年度	平均支給額	2019年度比
2019年度	1,075,000円	
2020年度	740,400円	▲334,600円
2021年度	661,600円	▲413,400円

社員の生活は限界を迎えている！ 年間最低6.0ヶ月以上の期末手当が必要だ！ 社員の生活水準を維持・向上させるため 3.7ヶ月分の要求実現を勝ちとろう！